

## ハイエンド工作機械市場を開拓する亞太菁英

亞太菁英股份有限公司は、航空機産業向けなど精度の高いハイエンド領域に特化した工作機械メーカーである。設立初期においては工業技術研究院との連携で、リニアモータ技術、高速加工機の設計・分析や関連する高度な技術の導入し、その後、ドイツやイタリア等の研究機関と連携することで、研究開発能力を強化している。台湾では数少ない大型5軸加工機の関連技術を早期に取り入れ、現在では台湾の航空宇宙産業におけるエンジンボックス部品加工市場でトップの地位に立ち、ドイツやイギリス、日本、韓国等の工業先進国へも輸出している。今回は龔宣任協理を訪ね、当社の経営方針や今後の事業展開についてお話を伺った。



亞太菁英(股)有限公司 龔宣任協理

### 一台湾における5軸加工機のパイオニア

当社は2003年に創業しました。工業技術研究院との連携を通して、リニアモータ、高速加工機等の技術を導入し商業化することに成功しました。その後、ドイツやイタリア等の工業大国の研究機関と戦略提携関係を締結し、10数年前から、台湾で当時あまり普及していなかった大型5軸加工機の関連技術の研究に注力してきました。

台湾の同業他社と比べ早期に航空宇宙産業向けの工作機械市場に参入しましたが、海外市場では後発です。このため、海外市場に自社ブランド「APEC」を浸透させていくために、海外大手企業との熾烈な市場競争を展開し、初期は事業拡大に大変苦労しました。しかし、台湾国内の航空機製造メーカーへの導入が決まり販売実績が積み上げられ、価格優位性が認められ始め、徐々に顧客層も拡大していきました。

当社は長期に渡り航空宇宙産業向け金属部品加工や自動車部品の金型加工市場に特化しています。当市場の加工ニーズに対する知識と多くの納入実績を持ち、現在台湾で唯一米国や日本、イギリス、韓国、ドイツ等の航空宇宙産業向けに5軸加工機販売している企業だと言えるでしょう。

### 一これまでの経験を活かした ターンキーソリューションの提供

当社は創業から僅か10数年程で現在の成功に至ることがで

きました。創業当初から同業他社よりも早いタイミングで5軸加工の応用分野や、更には航空宇宙産業分野に狙いを定めたことが、台湾工作機械事業者の中でも突出した成功を取めることができた要因だと考えています。特に航空宇宙産業向けの専用加工機の生産によって、当産業に関連する知識や経験を積み、顧客からの信頼を獲得することができ、結果的に自社製品に対する自信も高まりました。

近年、当社は海外市場で多くの顧客を獲得しています。一例として、韓国の航空宇宙関連の大手企業から指定され専用機を納入しました。この企業は、次世代航空機の翼部分のキーモジュールを生産しています。こうした特定顧客向け専用機の領域で経験を積むことで、当社の航空宇宙産業における地位が徐々に確立され、また自社ブランドであるAPECの知名度も確立されつつあります。

機器売り以外にも、航空宇宙産業及び金型加工業者向けにターンキーソリューション (Turn Key Solutions) を提供しています。異なる製品の特性や加工ニーズに合わせた製造プロセスや刃物類、チャック装置等、顧客企業に対して製品毎にコンサルティングサービスを提供しています。具体的には、現在導入している機器の使用状況を分析し、中長期の機器導入スケジュール、投資費用の計画等についてもアドバイスを行います。更に、機器納品前後の作業員のトレーニングや課題解決、機器メンテナンス等も当社のターンキーソリューションに含まれます。

## 台湾トップ企業

### グループ企業のリソースを共有し市場競争力を強化

その後、当社は更なる事業拡大に向けて、台湾最大の工作機メーカーである東台グループの一員となりました。東台グループ傘下には様々な産業向けの工作機械を取り扱う企業が所属しており、各社の強みを生かし、市場競争力の更なる向上を目指しています。

東台グループの一員となった後は、グループ内のリソースを共有しており、特に、当社が長く注力してきた5軸加工の技術力や顧客層、東台グループが有するソフトウェアの強みを結びつけ、「TIMSスマート化製造システム」を開発しました。当システムは、製品管理やスマートモニター管理、刃物類の管理、その他関連部品の管理等のサービスを含まれており、製造システム全体のスマート化を推進し、同時にシンプルで使いやすいインターフェイスを提供しています。現在、日本企業からも当製品に興味を示していただいています。

一方で、販売網の拡大に課題も抱えています。航空宇宙産業はやや閉鎖的な文化があり、海外において東台グループの販売網を当社がそのまま使うことができません。このため現在、当社が東台グループと共有している販売代理店は全体の僅か3割であり、当社独自の販路を更に探索していく必要があります。

### 今後の海外事業拡大及び日系企業との連携可能性

台湾市場は、世界の航空宇宙市場において決して主力市場とは言えません。このため、当社は創業時から常に海外市場の開拓に目を向けています。現在既に30数ヶ国にて商標登録を行い、ドイツのMercedes BENZ AMGや英国のThyssenkrupp Aerospace、日本のIAC等、製造業で先端を走る著名企業を顧客としています。

欧米や日本、韓国その他、近年は中国やマレーシア、メキシコ等の新興市場にも注力しており、中でも中国の5軸加工機市場は高い潜在力を秘めていると考えています。これまで台湾製の5軸加工機の対中輸出は、関税優遇の恩恵を受け、他国と比較して1割関税コストを抑える事が可能でした。しかし、中国政府が推進する国産設備を優先的に保護し助成するという政策の下、台湾工作機械事業者の優位性は消えつつあります。しかし、依然として中国市場は当社にとって重要な海外市場であり、

今後も更なる開拓を考えています。

海外企業との連携は、特に販売面に注力した連携を念頭に置いており、日本市場についても同様の考え方で進めています。現時点では日本市場に対しては東台グループの有する代理店を通じて販売していますが、持続的に日本市場の開拓を拡大させるために、更に多くの販路を探索し、日本市場シェアを広げたいと考えています。

ありがとうございました

### 亞太菁英(股)有限公司の基本データ

会社名	亞太菁英股份有限公司
董事長	嚴瑞雄
設立	2003年
資本金	1.45億元
従業員数	86名
事業内容	大型高速5軸リニアモータ駆動式加工機、航空宇宙産業向け各種5軸加工機

注) 2017年1月時点のデータによる  
出所) 公開資料及びヒアリングよりNRI整理